

大船渡市消防団長任命辞令書交付式

消防団新体制でスタート

4月1日、市役所で、大船渡市消防団長任命辞令書交付式を行いました。

式では、戸田市長が、副団長を務めていた猪股拓也さんを新団長に任命しました。

猪股団長は、昭和56年入団の勤続38年目で、8分団1部長、8分団長、団本部副団長を歴任。

辞令書の交付を受けた猪股団長は、地域防災への決意を新たにしました。



いわて水産アカデミー開講式

次代の漁業を担う若い力

4月9日、三陸公民館で「第1回いわて水産アカデミー開講式」が開かれました。

このアカデミーは、岩手県内で漁業を行いたいと希望する人に、漁業就業に必要な知識と技術を学んでもらおうと県が企画したものです。

記念すべき第1期受講生7人は、今後1年をかけて座学研修や漁業者のもとで実践研修を行い、本県漁業の次代を担う漁師を目指します。



(7) 広報大船渡 令和元年5月8日号(No. 1150)

小学校新生に贈るコサージュ作り

新生に真心込めて制作



4月3日、シーパル大船渡で、気仙管内の小学校新生に贈るコサージュ作りが行われました。

「健康生活ネットおおふなと」と「おうしゅう」が、未来ある1年生の健康と幸せを願い、平成23年から開催し、今回は、大船渡高校の生徒を含む約100人が参加しました。コサージュには、ツバキの葉やカスミソウ、カーネーションを使用。参加者は、一つ一つ丁寧に制作していました。

大船渡警察署港交番・赤崎駐在所開所式

安心安全のよりどころに



4月19日、大船渡警察署港交番・赤崎駐在所の開所式が行われました。

東日本大震災では、市内5つの交番・駐在所が被災。港交番は加茂神社交差点付近、赤崎駐在所は赤崎町山口地内の高台にそれぞれ新築再建され、大船渡署管内の全ての施設再建が完了しました。

式には、警察関係者や地域住民などが参加し、地域の治安を守る拠点の再建を祝いました。

トピックス 1

大船渡市まちづくり推進員委嘱状交付式

4月1日、市役所で、大船渡市まちづくり推進員委嘱状交付式と大船渡市立地区公民館長辞令書交付式を行いました。

市は、円滑な行政運営と住民福祉の向上を図るため、平成26年から地区公民館長をまちづくり推進員に、地区公民館の主事や書記をまちづくり推進協力員に委嘱しています。

まちづくり推進員委嘱状交付式には、地区公民館長11人が出席し、戸田市長は「地域課題の解決に向けて、まちづくりのパートナーとして、共に取り組んでまいります」とあいさつを述べました。



①まちづくり推進員と連携し地域力の向上に取り組みます
②多岐にわたり活躍いただいているまちづくり推進員



トピックス 2

行政連絡員委嘱状交付式

4月8日、カメラホールで、行政連絡員委嘱状交付式を行いました。

市は、行政事務の円滑な運営を図るため、各地区に行政連絡員を配置。連絡員は、広報紙や文書の配布、世帯人口の調査・報告、各種募金や各種調査の取りまとめなどを行うなど、市民生活に関わる職務を担っています。

式では、行政連絡員を代表して、大船渡町地ノ森二区の四役年已さんに戸田市長が委嘱状を交付。連絡員会議では、市担当者が職務内容などについて説明しました。



①行政と市民のパイプ役として行政連絡員139人を委嘱
②行政連絡員が一堂に会し、行政との協力体制を確認しました

トピックス 3

黄色い羽根街頭配布

新入学期の交通事故防止推進期間中の4月9日、市内26カ所で黄色い羽根の街頭配布を行いました。

同期間中は、運転者の歩行者保護意識の醸成、道路横断者の交通マナーの向上、自転車の安全利用の促進などを重点に活動。綾里小学校前では、戸田市長や大船渡警察署長、市議会議員、交通指導員などが、登校してきた児童に交通安全を呼び掛けながら、黄色い羽根を配布しました。

黄色い羽根運動は、岩手県内で起きた大事故をきっかけに全国に広がったもので、交通事故をなくす願いが込められています。



①正しい交通マナーを教わり横断歩道を渡る児童
②交通事故ゼロを目指して活動を展開しています